

■ ステンレスの権威

絹川 武良司

きぬがわ むらじ

出身地 大仙市（旧南外村）

1894年（明治27年）～1968年（昭和43年）

物理を学び教育者を目指すが、恩師の指示により金属工業界へ入る。まず実験、そして理論で裏付けるという方針で、鉄鋼、特にステンレス鋼の研究で多くの特許を生み出した。



年譜

- 1894年 大仙市（旧南外村）に生まれる。
- 1914年 秋田県師範学校卒業。
- 1921年 京都帝国大学理学部卒業。
住友合資会社伸銅所尼崎工場入社、研究係。
- 1937年 東京帝国大学より工学博士の学位授与。
- 1943年 住友金属工業鋼管製造所松阪製作所長。
- 1945年 日本ステンレス株式会社常務取締役兼技師長。
- 1946年 同社専務取締役兼技術研究所長。
- 1951年 同社副社長。
- 1965年 東海大学工学部教授。
- 1968年 神奈川県で没。74歳。